

# 風流印字

●発行  
 (株)和歌山印刷所  
 〒640-8412 和歌山市狐島609-9  
 TEL.073-451-4111  
 FAX.073-452-2631

●発行年月日  
 2018年11月1日

毎年ユーモアあふれるキャッチコピーの「ボジョレー・ヌーヴォー」の解禁月です。  
 こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。  
 みなさんは作業する時、作業時間の基準はどうやって決めていますか？  
 今月は弊社の基準である「標準原価」と「実際原価」についての特集です。

## ■付加価値最大化による利益確保

以前、「付加価値の見える化」に関する特集で、会社の利益の算出方法について簡単にご説明しました。総売上から変動費(原材料費等)を差し引いて残った付加価値が、固定費(人件費等)を上回れば、会社が黒字になるという話です。  
 今回は弊社の付加価値最大化への取り組みについてご紹介します。

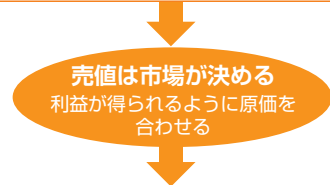


## ■標準原価と実際原価

付加価値とは社員が汗水垂らして新しく生み出した価値のことですが、これを算出する指標となるのが「標準原価」です。「標準原価」とは、理想の作業効率と作業時間から算出した、売価の基準となる経費のこと。作業が複雑だったり工数が多かったりすればするほど標準原価が上がり、ひいては付加価値も上がっていきます。  
 これに対して、実際の作業時間から算出した経費は「実際原価」と呼ばれます。

### ●実際原価とは

実績時間(実際に作業に掛かった時間)×標準時間コスト



### ●標準原価とは

1. 作業に取り掛かる前にその作業は何分で仕上げるべきかという目標値
2. 社内間(VS営業)の仕切値  
営業の仕切値とはいわゆる市場の価格

市場が決めた売値に対して、利益が得られるような原価を作り出す

## ■付加価値最大化へ

これらが付加価値最大化とどう絡んでくるのかと言いますと、標準原価と実際原価の差異を「見える化」し、その差異をなくせるように不断的努力を行ないます。例えば理想は1時間ですが実際は2時間かかっている作業があったとして、それを理想通り1時間でできるようにすれば、余った1時間を別の作業に充てられます。すると今まで2時間かけて1時間分の標準原価を達成していたのが、理想通り2時間分の標準原価を達成できるようになり、単純計算で2倍の付加価値を生み出すことができるようになります。  
 乱暴な例ですが、限られた時間のなかで効率的な作業ができるように、理想となる基準と実態の差異を「見える化」して把握することが肝要です。

最近には特に働き方改革が叫ばれています。改革していくためには具体的な策を練る必要がありますが、「標準原価」のような具体的目標を設定して効率化を図ることは、その一助になっています。

風流印字(ふうりゅういんじ) : 「風流韻事」の造語。興味深い記事を書いた印刷物の意。

## わいわい探検隊!

総務課長なおやんが  
 会社のインサイドを  
 レポートします!



### ⑧「みんなが集まるわいん食堂」

わいんには食堂があります。といっても定食などを販売しているわけではなく、机とイスを並べているだけの食事をする場所です。ですが、全従業員が座ることができる広い場所はここしかありません。そのため、全体朝礼などは食堂で行っています。

事務所・工場が現在の場所に建ったのが1971年。昭和の香りただよふ古い建物ですが、台風21号では、壁面の社名の文字看板が一部剥がれたくらいで、社屋には大きな影響はありませんでした。“雨二モマケズ、風二モマケズ”頑張ってくれた建物に感謝して私たちは仕事に励んでいきたいと思ひます。



# 印刷七転び八起き

ちよいと印刷で小断をひらっ

## 題目 刷版

弥七「印刷って聞き慣れねえ言葉が多くてかなわねえな」

喜八「まあ、何処の業界も似たようなもんだろ。で、今日は何が知りたいんで？」

弥七「喜八は教えたがりだねえ。まだ何にも聞いちゃあねえんだが…刷版って何すんだ？」

すんだ？」

喜八「よし来た！ 刷版ってのは印刷に使う金属板に絵柄を転写することだな」

弥七「ああ、前にニュースレター三号で出てきたやつだな？」

喜八「具体的な号数を出さんじゃないよ…とにかく、この刷版で印刷する内容が決まっちゃうから、修正があるならそれまでに連絡してくれねえとな」

決まっちゃうから、修正があるならそれまでに連絡してくれねえとな」

弥七「転写したら元に戻せないんで？」

喜八「金属板にレーザーで焼き付けるもんで、基本的に変更は出来ねえな。ちなみに印刷業界では『版を焼く』って言ったりするぜ」

みに印刷業界では『版を焼く』って言ったりするぜ」

弥七「なんだか、ずいぶんハイテクだねえ」

喜八「今やCTP(Computer To Plate)って、パソコンから直接転写出来るようにになったが、昔は一度フィルムに出力してから転写してたもんで、そりゃあ手間と時間がかかる作業だったんだ」

りゃあ手間と時間がかかる作業だったんだ」

を焼けそつだ」

弥七「技術革新のおかげだな！ 設備があれば、おいらでも版を焼けそつだ」

を焼けそつだ」

喜八「そんな『パンを焼く』みたいに言うんじゃないよ。『版を焼く』のは印刷屋の仕事だが、お前さんの『世話を焼く』のは勘弁してくれ！」

く』のは印刷屋の仕事だが、お前さんの『世話を焼く』のは勘弁してくれ！」

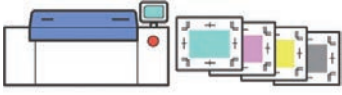
は勘弁してくれ！」

どうもお後がよろしいようで…。



### ●CTPとは…

刷版を製造する行程で、製版フィルムを使わずに直接データから版へ書き込み出力する方式です。



# 走れ、営業マン!!



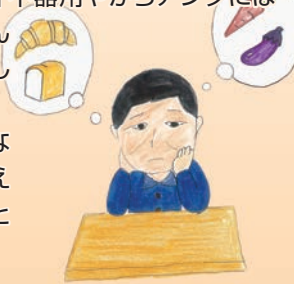
## 第2の人生考え中

植中 幸一(営業1部部长:59歳)です!

先日、23回目の結婚記念日と、59回目の誕生日を迎えました。来年はメデタク銀婚式ですが、いよいよ定年まで1年をきり、第2の人生を真剣に考えなくてはいけなくなってまいりました。

「人生の楽園」宜しく田舎でパン職人になろうか?はたまた農家になろうか?妻に相談したところ「不器用やからアンタには無理」と一喝されあえなく撃沈。こんなことなら色々な事にチャレンジしておけばよかったと後悔しきり。

子どもから「おとうさんの夢はなに?」と聞かれたとき胸をはって答えられるよう真摯に向き合っていこうと思う今日この頃です。



## 思い立ったら吉日

田村 宏行(営業1部:29歳)です!

先日、ふと思い立って今年の重大ニュースについてまとめてみました。今年は冬季五輪やW杯にはじまり、日本人選手の世界での大活躍など良くも悪くもスポーツでの話題が多かったように思えます。また大型台風が相次いで上陸し、災害対策についても考えさせられました。

さて、改めて振り返ってみると「こんなこともあったなあ」「これも今年だったか」と思えることが山程あり、2018年の出来事の濃さに驚かされるばかりです。

まだ10月終わりの時点でこの様子、残り2ヶ月で何が起きるのか?

時々立ち止まって後ろを振り返る、その大切さを感じました。



## 和歌山印刷所ニュースレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集「標準原価」と「実際原価」 わいわい探検隊 印刷七転び八起き 走れ、営業マン!!

ご意見・ご感想等(御社名/

御氏名/

## 編集後記

先日、「ボクはボク、クジラはクジラで、泳いでいる。」という映画を観てきました。東牟婁郡は太地町にある「くじらの博物館」を舞台に、集客に悩む職員たちの奮闘を描いた作品です。自分以外の誰かのことを想って行動する主人公たちが、最終的に周囲をいい方向へ変えていく様子が心に染みます。鑑賞後、私も主人公たちのように周囲のことを想って行動できているだろうかと自省してまいりました。

実際の「くじらの博物館」にも行ってみたいくなるオススメの1本です。

(編集長: 椿原健太)